

令和6(2024)年度(公財)ホソカワ粉体工学振興財団 KONA賞・奨励賞ならびに研究助成事業のご案内

公益財団法人ホソカワ粉体工学振興財団

当財団は、粉体工学・技術の発展に資することを旨として、平成3年(1991年)に創設され、平成24年に公益法人に認定されました財団法人で、毎年、粉体工学に関する講演討論会の開催や、英文論文誌『KONA Powder and Particle Journal』の出版などの事業を進めるとともに、大学等の研究機関に所属されている方々を対象として、主に粉粒体工学に関連した研究助成や褒賞、研究者育成などの助成事業を行っております。

これらの助成事業は、例年5月から募集を開始し、7月下旬に締め切り、選考委員会での審査、理事会での承認を得て、12月に採択結果が発表されます。ご応募には、所定の推薦書あるいは申請書の提出が必要です。

助成対象や申請方法、提出締切日等の募集要項の詳細につきましては、2024年4月頃に当財団のホームページ等で公開の予定です。申請書等の必要書類は、財団ホームページ内の下記の助成事業サイト(<https://www.kona.or.jp/jp/grants/>)からダウンロードいただくか、または下記にご連絡ください。

<推薦書・申請書の提出先および連絡先>
(公財)ホソカワ粉体工学振興財団 事務局
〒573-1132 大阪府枚方市招提田近1-9
TEL: 072-867-1686 FAX: 072-867-1658
E-mail: contact_zagrant@hmc.hosokawa.com
URL: <https://www.kona.or.jp>



編集後記 Editorial Note

今年は、コロナ禍が収束し、自由な海外渡航が可能となり、円安の後押しもあり、街中では多くの外国人旅行者が見られるようになり、日本国内に限らず、世界中で活気が戻ってきました。しかし、2022年2月24日に始まったロシアのウクライナ侵攻による戦死者は増え続け、戦争収束の目途は立たず、社会には暗い側面も続いています。また、日本では、懸案となっていた福島原発の処理水問題を解決すべく、保管していた処理水の第1回海洋放出を8月24日に開始したところ、多くの国々より安全性について理解が示される中、残念ながら一部の国々から反発を受け、それらの国との国際関係が悪化しています。

国際化が進んだ今日の世界では、これらの出来事はそれぞれが全て何等かの形で繋がっており、もは

や単なる一国の問題ではなく、政治・経済に限らず、環境、エネルギー、資源など、あらゆる側面において今まで以上に地球規模で考える必要があることは確かです。早く安定した連携と良い循環を取り戻し、さらに改善されていくことを期待するところです。

さて、本号の「粉碎誌」については、本年9月に5年ぶりに東京で開催された第55回粉体工学に関する講演討論会の講演内容を特集記事として、当社のテクニカルノートや新製品・事業紹介などとともに本誌に掲載することとなりました。本誌について、ご意見やご要望がございましたら、どうぞ事務局までご連絡いただければ幸いです。また、ご寄稿も歓迎いたします。何卒よろしくお願い申し上げます。

(S.M.)